2024年度版
2024年6月発行

2024年度
約30テーマ
公開

看護師の特定行為研修 実践サポート



修了者の「力」をもっと現場に届けるために

施設みんなで学べるe-ラーニング



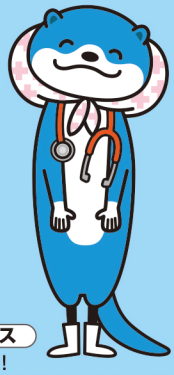
修了者の「力」を伸ばすフォローアップ教材！

＋

施設全体の体制づくりに必要なポイントも徹底解説！



看護師の特定行為研修実践サポートとは？



コツナース
勉強熱心！
でもちょっとそそっかしい看護師



ホー先生
コツナースのメンター

- 特定行為研修修了者の「力」をもっと伸ばしたい
- 特定行為を使ったケアをもっと患者に届けたい

このようなご施設の声にお応えして、さまざまな**学び**と**情報**を提供します！

修了者をフォローアップ！

- **e-ラーニング**で、いつでも・どこでも**自己学習**！
- **多数の症例**をご用意！　自分で考えて自分で解くことで修了者の**アセスメント能力、臨床推論能力**を鍛える！
- **解説動画**では特定行為研修の指導医や、現場で活躍する修了者による**考え方のポイント**が聞けます
- 1テーマあたり**約30分**！



施設の体制づくりをサポート！

- 特定行為に関する施設の**課題解決をサポート**！解決方法を検討し、**体制を段階的**に整えられます！
- **修了者活躍を実現**するためのプロセスを解説。別添資料の**「ワークシート」**を活用することで、自施設の現状分析のポイントと具体的な方策がみえてきます
- 特定行為運営委員会、看護管理者、医師など修了者とかかわる**すべての人向け**に**それぞれの役割**を解説！
- すでに施設で活躍している修了者、協働する多職種の**インタビュー動画**も追加公開！



特定行為研修修了者とは？

- 指定研修機関で**特定行為研修**を受講し修了した看護師
  共通科目（約250時間）＋ 区分別科目／領域別パッケージ
- 38行為のなかから自身が修了した特定行為を、手順書により**医師の判断を待たずに**行えます
- 患者の変化にいち早く気づき、医師の不在時でもチーム医療の中心として**継続的な医療を円滑に患者に届ける**ことが期待されています



継続的な医療の提供のために、修了者が学び続けること、
施設の体制づくりが大切だといわれています

配信コース・テーマ一覧

病院・施設全体で制度を知り、体制をつくる！

制度理解・体制整備コース

病院・施設全体でステップアップ！

修了者に	**どのような活動をしたいか**を考えるきっかけと伝えるためのツールを提供します
特定行為 運営委員会に	**修了者の活動を施設全体で支える**ためのヒントをお伝えします **他施設の成功事例**（修了者の活用ビジョン、仕組みなど）もご提供します
看護部に	修了者の独り立ちや病棟での活躍に向けて、**看護部・協働するみんなでできること**をお伝えします
医師に	**修了者とともに働く**ことをイメージするために、特定行為に関する制度、法的位置づけ、 **医師の役割**をコンパクトにお伝えします

それぞれの立場に必要な情報を、ギュッと凝縮してお届け！



講義で組織づくりを解説



ワークシートで自施設を分析、行動に落とし込む

テーマ一覧：

対象	テーマ名	講師名（所属）	時間
修了者関連	修了者として活躍するためのコツ	**筑井 菜々子 先生** 地域医療振興協会 JADECOMアカデミー NP・NDC研修センター 診療看護師	約45分
	周囲との関係性構築のコツ		約35分
New インタビュー	特定行為研修修了者としての活躍～RRSの場合～	**藤田 玲 先生** 横浜市立大学 附属市民総合医療センター 看護部	約15分
特定行為 運営委員会関連	**第一の障壁突破：構想** 特定行為研修修了者を活かす・育てるビジョンの持ち方	**佐伯 昌俊 先生** 千葉大学大学院 看護学研究院 看護学研究科・看護学部 先端実践看護学研究部門 高度実践看護学講座	約10分
	第一の障壁突破：育成と配置 特定行為研修修了者の育成と配置		約15分
	第二の障壁突破：活用 特定行為修了者を迎える組織管理者と部署管理者が行うこと	**中井 智子 先生** 滋賀医科大学医学部附属病院 看護師特定行為研修センター 看護臨床准教授/認定看護管理者	約15分
	第二の障壁突破：普及・周知 特定行為研修修了者の持続的な活躍促進のために		約15分
看護部関連	**第一の障壁突破：構想** 部署の配置活用ビジョンをみんなでつくる	**西宮 岳 先生** 千葉大学医学部附属病院　副看護師長	約20分
	第一の障壁突破：育成・配置 特定行為研修受講者の学びを支え、修了者を迎える		約15分
	第二の障壁突破：活用 特定行為研修修了者とともに働く	**鈴木 靖子 先生** 地域医療振興協会 JADECOMアカデミー NP・NDC研修センター 次長	約15分
	第二の障壁突破：普及・周知 持続的に活躍できるチームになる		約15分
医師関連	医師が知っておくべき特定行為研修制度	**北川 裕利 先生** 滋賀医科大学 麻酔学講座 教授 / 看護師特定行為研修センター長	約15分
	医師が特定行為研修修了者と協働するためのポイント	**大島 拓 先生** 千葉大学大学院 医学研究院 救急集中治療医学	約15分
New インタビュー	特定行為研修修了者を含む チーム構築・運用のコツ（前半・後半）	**中村 京太 先生** 横浜市立大学 附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部 診療教授	約20分

※講師の肩書は収録時のものです

声 制度理解・体制整備コース監修者から一言

「病院・施設全体で取り組む大切さ」

特定行為研修修了者が組織のなかで活躍するためには、病院・施設全体で体制整備に取り組むことが必要です。患者、利用者、国民に対してより良い医療提供を行うために、また特定行為研修修了者の活動を説明するために、そして修了者を孤立させないために、多くの施設で試行錯誤を繰り返していらっしゃることかと思います。

今回、「制度理解・体制整備コース」として組織的に修了者の導入、複数配置、活用、普及に取り組む際の道しるべとなる教材をつくりました。教材では施設の機能や状況に合わせた修了者の育成、配置、活用、普及、周知のプロセスをわかりやすく解説しています。



酒井 郁子 先生
（千葉大学大学院 看護学研究院
先端実践看護学研究部門
高度実践看護学講座 教授）

修了者の医学・看護知識をフォローアップ！

特定行為アセスメントコース

特定行為および看護ケアを3つのステップで考える

自らが判断して特定行為および看護ケアを提供するための
情報収集力、**判断力**、**連携力**を鍛えます

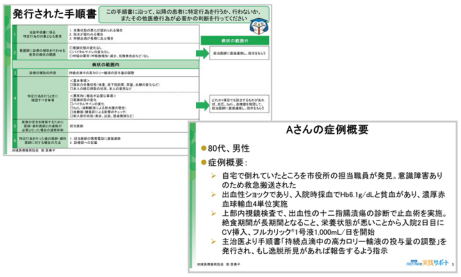
Point!

**特定行為以外の対応も一緒に検討！
それぞれの区分別科目修了者に向けて、
おすすめコースをご用意！**

動画の流れ

3回行います

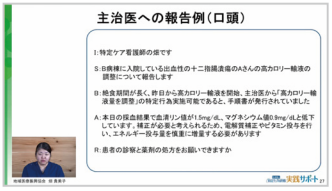
1 症例情報と設問の提示



2 ワーク提出



3 解説視聴





ワークは3種類

ワーク1	情報収集力	アセスメントに必要な情報を考える
ワーク2	判断力	特定行為を行うかを判断する
ワーク3	連携力	医師および多職種に情報を共有する

※テーマにより内容の変更があります

**「ワンポイント」で手順書の活用方法や、
病態についてより深い学びをご提供！**

臨床推論コース



他者の臨床推論の過程を批判的に検討する

ラダー研修にもおすすめ！

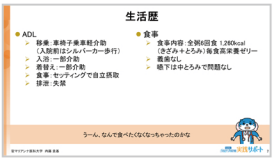
看護師として患者に最善の「医療」を選択するために必要な
臨床推論力を鍛えます

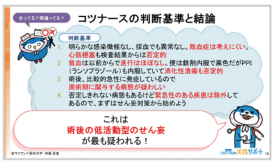
Point!

**一緒に学習する修了者のコツナースが登場！
コツナースの臨床推論は本当に合っている？
間違えやすいポイントを徹底解説**

動画の流れ

1 症例情報とコツナースの臨床推論の提示



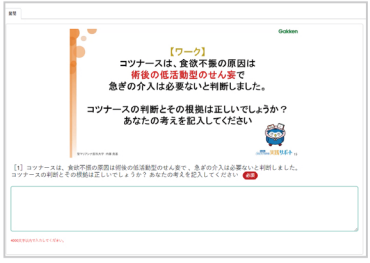


- 主訴
- 既往歴
- 患者情報
- ROS
- 身体所見
- 検査結果

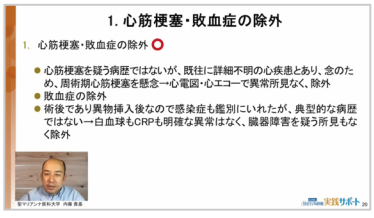
などが提示されるよ



2 ワーク提出



3 解説視聴



医師の思考過程を復習



**「ワンポイント」で最新情報や
疾患のプラスアルファの知識もご提供！**

2024年度も
約30テーマ
公開予定!!



テーマ一覧：

※2024年6月時点での情報です　※各テーマ、講師は変更する場合がございます　※講師の肩書は収録時のものです

特定行為アセスメントコース

公開中のテーマ

テーマ名	講師（所属）
侵襲的陽圧換気の設定の変更	半崎 隼人 先生 大阪府済生会中津病院 集中ケア認定看護師/ 特定行為研修修了者
人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整	
人工呼吸器からの離脱	
非侵襲的陽圧換気の設定の変更	畑 貴美子 先生 地域医療振興協会 特定ケア看護師/ クリティカルケア認定看護師
持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調節	
脱水症状に対する輸液による補正	
感染徴候がある者に対する薬剤の臨時の投与	
インスリンの投与量の調整	
持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整	
持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整	
低圧胸腔内持続吸引器の吸引圧の設定及びその変更	五十嵐 真里 先生 国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科 特定行為看護師養成分野 講師
胸腔ドレーンの抜去	
胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換	
創部ドレーンの抜去	筑井 菜々子先生 地域医療振興協会 診療看護師
橈骨動脈ラインの確保	高林 拓也 先生 愛知医科大学病院 診療支援部門 NP部 診療看護師(NP) 主任
硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整	

2024年10月公開テーマ New

テーマ名	講師（所属）
経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整	吉田 奏 先生 聖路加国際病院 麻酔科・周術期センター 周麻酔期看護師
気管カニューレの交換	本田 和也 先生 長崎医療センター 教育センター・脳神経外科 副看護師長/ 診療看護師 (NP)
腹腔ドレーンの抜去 （腹腔内に留置された穿刺針の抜針を含む。）	筑井 菜々子 先生 地域医療振興協会 診療看護師
中心静脈カテーテルの抜去	小波本 直也 先生 聖マリアンナ医科大学病院 看護部 診療看護師(NP)
褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去	戸北 正和 先生 長崎大学病院 診療看護師室 特定行為研修室長 兼 看護師長 皮膚・排泄ケア特定認定看護師
創傷に対する陰圧閉鎖療法	
直接動脈穿刺法による採血	山田 亨 先生 東邦大学医療センター大森病院 急性・重症患者看護専門看護師/特定看護師
持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整	
持続点滴中の降圧剤の投与量の調整	森 一直 先生 愛知医科大学病院 NP部師長/ 愛知医科大学 看護学部 臨床教授
持続点滴中の利尿剤の投与量の調整	

臨床推論コース

ラダーIII以上の方にも最適!

公開中のテーマ

テーマ名	講師（所属）
「朝、ずっとぼんやりしていて」意識障害	内藤 貴基 先生 聖マリアンナ医科大学 救急医学 助教
「お腹がドーンとするような感じ」腹痛	
「なんだかきもちが悪いのよぉ…」食欲不振	
「頭がずきずきと痛みます！」頭痛	春田 淳志 先生 慶應義塾大学 医学部 医学教育統轄センター 教授
「家の中を歩き回ってるんです」徘徊	
「胃のあたりが苦しい」胸痛	中村 通孝 先生 西和医療センター 集中治療科 副部長
「気づいたら床にいた… 頭が痛い」転倒・転落	
「飲んでいたら急に目の前がぐるぐるし始めた」めまい	山本 興幸 先生 東京ベイ・浦安市川医療センター 総合内科
「なんかしんどいのよ…」発熱	
「く・る・し …」呼吸困難	
「首がずきずきと痛くて…」頸部痛	藤川 裕恭 先生 慶應義塾大学 医学部 総合診療教育センター 助教
「お腹が痛いです…」下腹部痛	
「母の認知症が進んだ」	山田 悠史 先生 Icahn School of Medicine at Mount Sinai
「路上で発見されました、意識がありません」低体温	三反田 拓志 先生 東京ベイ・浦安市川医療センター 救急集中治療科(集中治療部門) 医長
「お腹が痛いようですが、不穏でこれ以上聴取できません」不穏	

2024年10月公開テーマ New

テーマ名	講師（所属）
便秘	野口 善令 先生 豊田地域医療センター 総合診療科 教育顧問
倦怠感	山本 真輝 先生 豊田地域医療センター 総合診療科
腰痛	磯川 修太郎 先生 聖路加国際病院 救急科 医幹
発熱	
しびれ	佐藤 健太郎先生 聖マリアンナ医科大学病院 整形外科学講座 任期付助教

公開スケジュール

		2024年4月公開済み	2024年10月
修了者向け	特定行為アセスメントコース	8 テーマ	10 テーマ
	臨床推論コース	5 テーマ	5 テーマ
施設全体・修了者向け	制度理解・体制整備コース		2 テーマ

2025年4月以降も
新テーマを
ぞくぞく追加!

看護師の特定行為研修

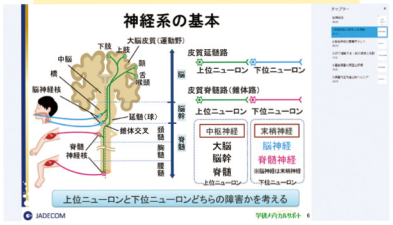
全国の指定研修機関で
ぞくぞく採用中

との併用がオススメです！

包括的に診る・看る力を育てる教材です！

- 特定行為研修に必要な教材をすべてご用意！ 研修をすぐに始められます
- 臨床推論やフィジカルアセスメントをはじめとした医学的知識を学び、包括的に診る・看る力を育てます
- 厚生労働省が定めたカリキュラムを満たしているだけでなく、看護をかえるためのさまざまな特長があります

論理的思考・判断力を育てる
講義・テスト



ケアに落とし込む
演習・実習



有名講師陣による
手技動画



指定研修機関になるための申請もサポート！

- 新たな指定研修機関になるための申請をサポート！ 他社教材からの切替の際もサポートします
- すでに指定研修機関であるご施設について、カリキュラム変更や区分別科目/領域別パッケージを追加する際の変更届作成もお手伝いいたします！

受講費用（税別）

年度契約　年度途中からのお申し込みも可能

オプションでご契約の場合※1	看護師の特定行為研修 実践サポート 単独でご契約の場合※2
10,000円 /月	20,000円 /月

※1：学研ナーシングサポート、ビジュアルナーシングメソッド、看護師の特定行為研修（共通科目のみ）、学研訪問看護サポート（50ID）、学研介護サポート（施設契約・法人契約）のいずれかをご利用の場合
※2：受講者用IDの上限数は50個となります。それ以上のID数をお求めの場合は営業部へお問い合わせください

お問い合わせ・資料請求は

株式会社 学研メディカルサポート
〒141-8414　東京都品川区西五反田 2-11-8

TEL: 03-6431-1228（代表）　平日 9:00～18:00 担当：営業部
FAX 03-6431-1414　WEB https://gakken-meds.jp

プライバシーマーク 10862389